

議会のトピラ

TOPICS

新たな議会構成が決まりました

令和2年度決算を認定

常任委員会報告

議員一般質問

来年度の予算編成に向けて 4つの提言



「コロナに負けずに頑張ろう！」今渡北バスケットボールスポーツ少年団

第4回臨時会

新たな議会構成が決まりました

令和3年（2021年）第4回可児市議会臨時会を8月5日に開催し、正副議長の選挙や、各委員会の改選などを行い、新たな議会構成が決まりました。



これまでの経験を活かして議長を補佐し「チーム議会」として、市民の皆さんへの期待に応えられるようしっかりと頑張ります。

議会は市民の皆さんのお意見を反映する機関です。コロナ禍ですが創意工夫をしながら皆さんの意見を聞き、情報発信に努め、議会が身近な存在になるよう「チーム議会」で取り組みます。

教育福祉委員会

建設市民委員会

総務企画委員会



外国籍市民との共生、地区センターを拠点とする地域づくり、雨水対策等の市民の安心・安全に直結する重要な課題について根気強く取り組みます。



新型コロナ感染症
対策やワクチン接種
の進捗状況を注視し
ながら、教育・福祉
事業をチエックして
いきます。市民の皆
さんの声をお聞かせ
ください。

全国的に頻発する
自然災害。防災を最
重点テーマに1年間
取り組みます。課題
である消防団員の確
保をはじめ、避難所
のあり方も議論して
いきます。

※写真撮影のため一時的にマスクを外しています。

議会運営委員会

委員長	副委員長
澤野伸二	伊藤健二

奥村渡辺伊藤天羽川中野亀谷澤野
新仁敏良和久悟光伸二
五美壽明久悟光伸二
仁美壽明久悟光伸二



議会をスムーズに運営するための話し合いを行う委員会です。定例会の日程や本会議の進行手順、ルールなど議会全体に関することを決めます。



予算決算委員会

委員長	副委員長
伊藤勝野正規壽	伊藤勝野正規壽

※議長と監査委員を除くすべての議員で構成されています。

予算決算に関する事項を話し合います。

広聴部会

部会長	副部会長
川上文浩	川上文浩

奥村渡辺伊藤天羽川中野亀谷澤野
新仁敏良和久悟光伸二
五美壽明久悟光伸二

広聴部会では、コロナ禍においても、創意工夫により市政に対する様々な意見や提案等を幅広く聞く機会を作り、議会で議論します。

広報部会

部会長	副部会長
板津松尾喜一	板津松尾喜一

中野勝野澤野富田板津松尾喜一
和樹牧子博之和樹牧子博之

正規伸二

広報部会は、市民アンケートでいただいた議会広報についてのご意見を踏まえ、市民の皆さんに、より分かりやすい広報紙となるよう取り組みます。



第4回臨時会 提出された議案と審議結果



提出された議案は、承認が1件、議案が2件のほか、委員会発案（発委）が2件あり、すべて原案のとおり全会一致で承認・可決されました。

番号	件名	結果
承認 5	令和3年度一般会計補正予算（第3号）の専決処分	◎
議案 47	監査委員の選任	◎
議案 48	財産の取得の変更	◎

番号	件名	結果
発委 4	議会委員会条例の一部改正	◎
発委 5	議会会議規則の一部改正	◎
【結果の表示記号】◎全会一致で承認・可決		

議案の詳しい内容については、議会ホームページで確認いただくか、議会事務局窓口で閲覧することができます。

第5回定例会

令和2年度決算を認定

一般会計の歳出総額は**453億8524万円**

令和3年第5回定例会を8月23日から9月28日までの会期で開き、令和2年度決算や令和3年度補正予算などを審議しました。

市長から提出のあった令和2年度の一般会計、特別会計および企業会計の決算については、下記のとおり認定しました。

一般会計は前年度と比較すると、歳入で121億1295万円（34.3%）の増加、歳出では118億4016万円（35.3%）の増加となりました。

審査の内容については6、7ページをご覧ください。

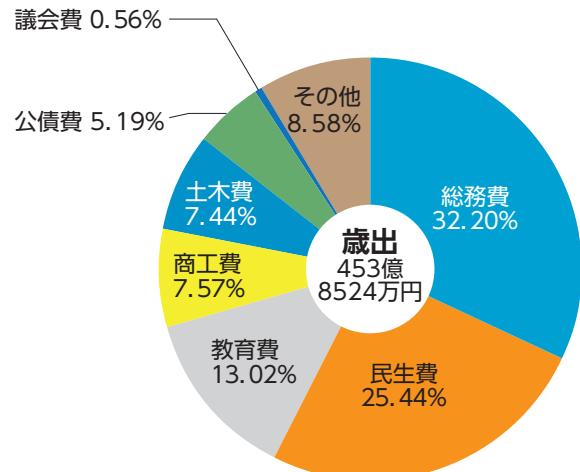
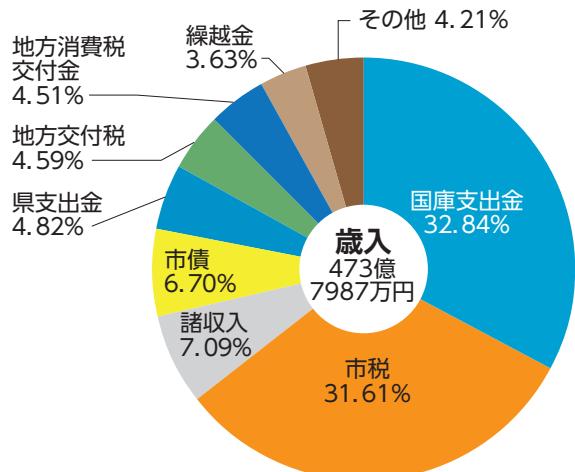
※1万円未満切り捨て

		歳 入	歳 出
一般会計		473億7987万円	453億8524万円
特別会計	国 民 健 康 保 険 事 業	99億7645万円	97億1058万円
	後 期 高 齢 者 医 療	13億9448万円	13億5830万円
	介 護 保 険	73億2415万円	71億1347万円
	自家用工業用水道事業	2億604万円	1億5818万円
	農 業 集 落 排 水 事 業	1億7548万円	1億6080万円
	可児駅東土地区画整理事業	2887万円	2484万円
	可児御嵩インターインジ工 地開発事業	18億787万円	18億787万円
	各 財 産 区 (合計)	3795万円	1325万円
総 計		683億3120万円	657億3258万円

※端数処理の関係で、各会計の計と総計は一致しません。

企業会計	水 道 事 業	27億7532万円	29億4306万円
	下 水 道 事 業	41億1421万円	48億348万円

一般会計の歳入歳出決算額内訳

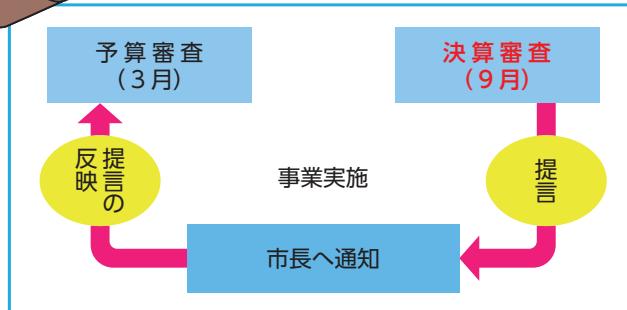




決算の審査はどのように行われているの？

～税金の使い道をチェック・提言ができるまで～

予算決算審査サイクル



9月議会期間の予算決算委員会は前年度の決算審査を行い、委員会としての意見をまとめ、次年度の市の予算編成や執行に向けて市長に提言します。

ここでは、令和3年8月から9月にかけて行われた決算審査の流れや進め方をご紹介します。



常任委員会報告

～第5回定例会の議案審査等の概要です～

予算決算委員会

令和2年度の歳入歳出決算認定15件、令和3年度の補正予算5件、令和2年度水道事業及び下水道事業会計の未処分利益剰余金の処分について審査しました。

また、令和4年度の予算編成に活かされるよう、市長に提言をしました。

令和2年度一般会計

◆◆質問と回答◆◆

Q 地区センターモデル事業期間（3年間）は終了したが、地域課題の解決に向けた体制づくりを目指すまでの今後の課題は。

A 本事業は平成30年度に公民

館が地区センター化したことによる取り組みの一つであり、地域が主体となって課題の解決を図る新たな地域づくりの仕組みを模索するものとして、広見地区をモデル地区とし、地域の方とともに実施してきた。

今後の課題としては、地域活動を行う既存組織の連携強化などが必要である。行政主導ではなく住民が主体的に行うことこそが重要であると考えるために、行政としては各種手段を使って地域をサポートしていく。

Q 西可児路線バスなどの利用者は年々減少傾向にあるが、その打開策は。

A 西可児路線バスについては、コミュニティバスとの乗り継ぎ

や割引、運転免許証自主返納者への回数券配付などを実施している。今後も新たな取り組みについて行政ができる範囲で摸索していく。

Q 市内小中学校のICT環境は整ったが、今後の活動計画および課題は。

A 9月からタブレットを自宅に持ち帰り、学校と家庭でのやりとりの機会を確保したり、自宅学習を行ったりする学習支援を研究する。

各家庭のインターネット環境の整備状況や家庭において子どもだけでタブレットを使うことの難しさが課題と考える。

◆◆討論の内容◆◆

反対

リニア中央新幹線建設は掘削残土搬出先などの問題が山積みの中で、リニア建設促進期成同盟会分担金などを負担している。また、下水道整備に伴う一般廃棄物処理業等の合理

賛成

染症の感染防止対策や地域経済の回復に取り組みつつ、市政経営計画に基づき重点事業を着実に進めることができた。

最重要点施策の一つである企業誘致の取り組みとして可児御嵩インターエンジニアリング団地開発



タブレットを利用した授業

事業を着実に進めたこと、また文化創造センター大規模改修や蘇南中学校校舎大規模改修工事など大きな事業が計画通りに進められた。これらのことから賛成。

後期高齢者医療特別会計

◆◆討論の内容◆◆

反対

患者本人の窓口負担と保険料の負担を重くすることで、医療費の増加を抑制するやり方では、年金額の目減りなど老後の所得が減少する高齢者の生活を脅かすことになり反対。

賛成

必要な財源を確保し、適切に財政運営されていると認められるので賛成。

反対

介護保険特別会計

◆◆討論の内容◆◆

介護施設入所者のうち低所得者の食費や居住費を補助する補足給付制度が縮小され、

低所得の利用者には負担増となつた。低所得者に対する支援策を拡充すべきであると考えるため反対。

賛成

介護保険料の収納率は平成27年度から微増ではあるが、年々上昇しており、努力を積み重ねた結果である。予算についても適正に執行され、安定的な介護保険財政が図られないと評価できることから賛成。

令和3年度一般会計補正予算

◆◆質問と回答◆◆

Q

令和2年度の今川護岸改修工事の終了後すぐに護岸復旧工事をを行うことになったのはなぜか。また、今後の河川改修

A 計画の見直しはあるか。

前年度の改修工事とは別の箇所の護岸崩落への対応である。

市が管理する河川の改修は概ね8年の期間を見込んでおり、現段階で計画の見直し予定はない。

◇令和4年度予算編成への提言◇

令和2年度の決算審査の結果をふまえて、令和4年度の予算編成に向けて以下のように提言をまとめました。

1. 地域経済の支援策について

コロナ禍で落ち込んできた地域経済の下支えができるような政策を積極的に講ずること。

2. 地区センターの地域拠点化について

地区センター地域拠点化事業の結果を踏まえ、地区センターの目的を明確にし、地域の課題・特性に合わせた支援（財源等）の仕組みを構築すること。

3. 道路維持費の拡充について

住民の生活環境に直結するような道路整備については、積極的な予算確保をすること。

4. 小中学校のICT教育の推進について

ICT機器を使った学習環境のさらなる充実を図られたい。また、学校や家庭でのオンライン授業を円滑に行えるよう、教職員の研修体制を充実するなど、子どもたちの学びに格差が生じないようにすること。

総務企画委員会

個人情報保護条例の一部改正など、2件の議案について審査しました。

個人情報保護条例の一部改正について

特定個人情報の訂正をした場合の通知先を改めるなど、規定を整備するものです。

◆◆質問と回答◆◆

A 今回の改正で通知先を総務大臣から内閣総理大臣に変更するのは、デジタル庁ができるての情報を集めるためか。

A 今回の改正は、国の情報提供ネットワークシステムの管理者が内閣総理大臣に変わったことによるものです。

◆◆討論◆◆

反対 今回の改正は、あらゆる情報を集中して、個人情報を企業のために利用する仕

組みをつくるためと思えるので反対。

手数料徴収条例の一部改正について

マイナンバーカードの再交付に係る手数料について、地方公共団体情報システム機構が徴収するため、改正するものです。

◆◆質問と回答◆◆

Q マイナンバーカードの再発行の手続きは、これまでと同じよう市窓口で行えるのか。

A 今まで通り同じ手続きであるのは、市窓口で手続きできる。

建設市民委員会

廃棄物の処理及び清掃に関する条例などの3件の議案と請願1件について審査しました。

廃棄物の種類に「特定ごみ」を追加する

◆◆質問と回答◆◆

A 可児駅前線は歩道幅が5メートルあるため可能性はある。

Q 特定ごみのシールはどうで販売されるか。

A 粗大ごみシールのようにコンビニエンスストア等で販売するのではなく、収集運搬業者の施設に備えておく。

※特定ゴミとは：浴槽、耐火金庫、ボウリング球など、ささきない一般廃棄物の一部です。

市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例の一部改正について

道路法の一部改正により、条例の関係規定を改正するものです。

賛成

夫婦が望む場合には結婚後もそれぞれ結婚前の氏（姓）を名乗ることを認める「選択的夫婦別姓制度」の法制化に向けた議論を国に求めてほしいという請願があり、審査の結果、賛成全員で採択となりました。委員からは次のような意見が出ました。

◆◆討論◆◆

・各種アンケートを見ると6割くらいの方が賛成している制度であると思われる。

国会でも真剣に議論する状況である。

選択的夫婦別姓制度について法制化を求める請願

夫婦が望む場合には結婚後もそれぞれ結婚前の氏（姓）を名乗ることを認める「選択的夫婦別姓制度」の法制化に向けた議論を国に求めてほしいという請願があり、審査の結果、賛成全員で採択となりました。委員からは次のような意見が出ました。

- ・個人の尊厳を守る、男女の差別をなくすという点で賛成。
- ・最高裁判所は姓に関する在り方は国会で論ぜられ判断されるべき事項としている。

第5回定例会 提出された議案と審議結果



提出された議案は、認定15件、予算5件、条例5件、人事3件、契約1件、その他4件で、それ以外に請願1件、委員会発案（発委）2件がありました。すべて原案のとおり可決されました。

番号	件名	結果	番号	件名	結果
認定	1 令和2年度可児市一般会計歳入歳出決算認定	○	53 令和3年度可児市下水道事業会計補正予算(第1号)	○	
	2 令和2年度可児市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定	○	54 可児市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	○	
	3 令和2年度可児市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	55 可児市手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定	○	
	4 令和2年度可児市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	56 可児市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	
	5 令和2年度可児市自家用工業用水道事業特別会計歳入歳出決算認定	○	57 可児市が管理する市道の構造の技術的基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	
	6 令和2年度可児市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定	○	58 可児市移動等円滑化のために必要な市道の構造に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定	○	
	7 令和2年度可児市可児駅東土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算認定	○	59 固定資産評価審査委員会委員の選任	○	
	8 令和2年度可児市可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計歳入歳出決算認定	○	60 教育委員会委員の任命	○	
	9 令和2年度可児市土田財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	61 人権擁護委員候補者の推薦	○	
	10 令和2年度可児市北姫財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	62 訴えの提起	○	
	11 令和2年度可児市平牧財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	63 令和2年度可児市水道事業会計未処分利益余剰金の処分	○	
	12 令和2年度可児市二野財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	64 令和2年度可児市下水道事業会計未処分利益余剰金の処分	○	
	13 令和2年度可児市大森財産区特別会計歳入歳出決算認定	○	65 請負契約の締結	○	
	14 令和2年度可児市水道事業会計決算認定	○	66 損害賠償の額の決定及び和解	○	
	15 令和2年度可児市下水道事業会計決算認定	○	【結果の表示記号】○全会一致で可決 ○賛成多数で可決		
議案	49 令和3年度可児市一般会計補正予算（第4号）	○			
	50 令和3年度可児市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	○			
	51 令和3年度可児市介護保険特別会計補正予算（第1号）	○			
	52 令和3年度可児市可児御嵩インターチェンジ工業団地開発事業特別会計補正予算（第1号）	○			

議案の詳しい内容については、議会ホームページで確認いただくか、議会事務局窓口で閲覧することができます。

第5回定例会の賛否一覧 ※これ以外の案件等は、全会一致で可決しています。

番号	件名	奥村 新五	松尾 和樹	中野 喜一	田原 理香	大平 伸二	渡辺 仁美	伊藤 壽壽	勝野 正規	板津 博之	澤野 伸	山田 喜弘	川合 敏己	川上 文浩	天羽 良明	酒井 正司	野呂 和久	山根 一男	中村 悟	伊藤 健二	富田 牧子	亀谷 光	林 則夫
認定	1 令和2年度可児市一般会計歳入歳出決算認定	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
	3 令和2年度可児市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
	4 令和2年度可児市介護保険特別会計歳入歳出決算認定	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
議案	54 可児市個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
請願	3 選択的夫婦別姓制度について法制化を求める請願	●	●	○	-	●	○	○	●	●	●	-	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	
発委	6 コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方財源の充実を求める意見書について	○	○	○	-	○	○	○	●	○	○	-	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	
	7 選択的夫婦別姓制度について法制化に向けた議論を求める意見書	●	●	○	-	●	○	○	●	●	●	-	●	○	○	○	○	○	○	○	●	○	

※○は賛成 ●は反対

※議長（山田喜弘）は採決に加わらない。 ※田原理香議員は体調不良により欠席。

選択的夫婦別姓制度について法制化に向けた議論を求める意見書

選択的夫婦別姓制度の法制化について、積極的な議論が国会で論ぜられ、判断されるべきであるとして、可児市議会として国へ意見書を出すことが建設市民委員会で発案され、賛成多数で可決されました。

一般

質

問

11人が市政を問う



YouTubeで議場での一般質問や各委員会の様子を配信しています。いつでも視聴することができますのでご利用ください。



市の方針や市民の皆さん的生活に関わる大切な内容について議員が市に対して質問を行いました。

第5回定例会においても新型コロナウイルス感染症対策として、会議時間短縮のために持ち時間を1人60分以内から45分以内に変更して行いました。

なお、一般質問の紙面は、質問議員が作成しています。ご不明な点は議員にお尋ねください。

A 各地域の自治連合会が、地域要望として取りまとめた要望箇所のうち、通学路に該当するものをピックアップし、関係機関で、現状を把握した上で、可児市通学路交通安全

Q 通学路に関する要望について「可児市通学路交通安全プログラム」にどのように反映されるのか。

可児市通学路交通安全プログラムへの反映は

A 8月末を期限に各学校へ危険箇所の調査報告を依頼しており、9月中旬に市教育委員会、道路管理者、警察など、可児市通学路安全推進会議の構成メンバーで、合同点検を実施する予定である。

Q 国が示した警察との合同点検への取り組みは。

通学路の交通安全確保のための合同点検は

プログラムにおける危険箇所として、合同点検を行うか判断している。提出された要望箇所は地域別に整理し、進捗状況が管理されており、合同点検を行った通学路についても同様に進捗管理されている。

学校、PTAからの要望を各自治連合会で取りまとめる事によって、学校が抱える課題について地域と共通認識を深めていく。



通学路におけるグリーンベルト



さわの
澤野
しん
伸

消費税インボイス制度の実施は中止に

A 本制度の導入は、税の適正な課税のため国で決められたものであり、市は意見を述べる立場にない。

現在免税事業者である課税事業者も、課税事業者とならなければインボイスを発行できないため、取引から排除され廃業に至る恐れがある。免税事業者を苦しめる制度は中止すべき。

昨日10月から、消費税率は10%と軽減税率8%の複数税率が存在。そこで、インボイス制度の導入が決められ、この10月から課税事業者登録が始まることになった。インボイスとは、「適格請求書」といわれるもので、課税事業者でないとインボイスの登録番号がもらえない。

■ 通過請求書																							
<p>● 請求請求書開票事業者の氏名又は名称及び登録番号</p> <p>● ①請求日</p> <p>● ②請求内容(請求額度の対象品目である既)</p> <p>● ③徴収ごとに区分して合計した対象の債務(既又は既込み)及び適用課税額</p> <p>● ④徴収ごとに区分した消費課税額*</p> <p>● ⑤請求の交付を受けた事業者の氏名又は名称</p>																							
<table border="1"> <tr> <td colspan="2">開票機関中</td> </tr> <tr> <td>11月1日</td> <td>131,200円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">請求額 100,000円 消費課税 10,000円 支拂期 10月31日</td> </tr> <tr> <td>既</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>既</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>既</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計 131,200円 税額 13,200円</td> </tr> <tr> <td>既</td> <td>40,000円</td> </tr> <tr> <td>既</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td>既</td> <td>30,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計 100,000円 税額 10,000円</td> </tr> </table>		開票機関中		11月1日	131,200円	請求額 100,000円 消費課税 10,000円 支拂期 10月31日		既	-	既	-	既	-	合計 131,200円 税額 13,200円		既	40,000円	既	30,000円	既	30,000円	合計 100,000円 税額 10,000円	
開票機関中																							
11月1日	131,200円																						
請求額 100,000円 消費課税 10,000円 支拂期 10月31日																							
既	-																						
既	-																						
既	-																						
合計 131,200円 税額 13,200円																							
既	40,000円																						
既	30,000円																						
既	30,000円																						
合計 100,000円 税額 10,000円																							

適格請求書の例 (全国商工新聞 5月31日号より)



とみだ まきこ
富田 牧子

地域FM放送局への支援の検討を

F M らの重要性は非常に高いと考えている。

放送機器更新のサポートは

台風・突風などによる通信設備の補修や装置類の更新なども必要な経費だ。経済的な支援体制を検討する時ではないか。

設備投資は金融機関からの借入れもしながら計画的に行うとのことだが、災害時など突発的な設備修繕については、経営主体であるケーブルテレビ可児や他の自治体とも協議し対応する。

「FMらら」アプリの活用を



いとう けんじ
伊藤 健一

現在免税事業者である課税事業者も、課税事業者とならなければインボイスを発行できないため、取引から排除され廃業に至る恐れがある。免税事業者を苦しめる制度は中止すべき。

A 本制度の導入は、税の適正な課税のため国で決められたものであり、市は意見を述べる立場はない。

この10月から課税事業者登録が始まるに至った。インボイスとは「適格請求書」といわれるもので、課税事業者でないとインボイスの登録番号がもらえない。

Q 小中学校の体育館は指導員の設置を

A 本市の南海トラフ地震の想定避難者は3324人であり、地区センター、福祉センター等のすでにエアコン整備済みの部屋で受け入れ可能なことから、学校体育館にエアコンは未だ設置されていない。コン設置の計画はない。

A 市は経営参画し、災害時における割り込み緊急放送等の協定を締結している。また市政情報番組の制作と放送を委託するなど公共放送として評価している。本年8月の大雨洪水警報発令時においても気象や災害の諸情報を使命感もって放送された。大災害時には、直接言葉で発信できる

はA-1アナンサーも登場して、24時間対応の警戒・防災情報をFMラジオで放送し、災害警戒本部や気象情報等の提供で公共性を發揮した。手軽に誰もが扱える手段でいつでも防災・災害情報を入手で

A きる地域密着メディアのFMについて、市の評価は。

A 本制度の導入は、税の適正な課税のため国で決められたものであり、市は意見を述べる立場はない。

にれば、この手の制度を発行できないため、取引から排除され、廃業に至る恐れがある。免税事業者を苦しめる制度は中止すべき。

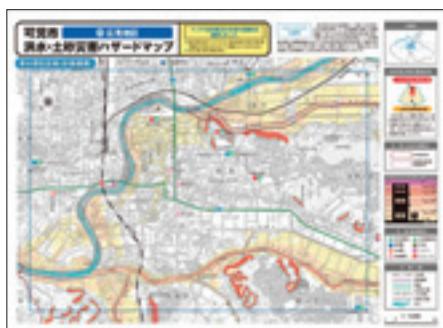
大規模土石流の原因となる 盛土の安全性は



かわくみ 川上 ひろし 文浩

Q 市内の 大規模盛土の状況
は。

A 平成28年度の第1次調査
では、大規模盛土造成地は市
内に158カ所ある。直ちに
対策が必要となる箇所はない
が、うち24カ所は次の段階の
調査が必要で、来年度以降に
擁壁のひび割れや湧水による
崩壊などの危険性を判断する
調査を段階的に行っていく予
定である。最終的に第2次調
査で盛土の安定性を確認する。



今一度ハザードマップの確認を

新型コロナデルタ株への備え

Q 新型コロナウイルス変異
株に対する学校の対策は。

A 夏休み明けの対応として、
分散登校や少人数登校を行っ
ている。自宅学習に対しては
児童生徒と保護者でタブレッ
ト端末の操作手順を確認し、

内での注意喚起等で更なる啓
発に努め、感染症対策の徹底
を図るとともに、家庭での感
染症対策や児童生徒の健康
チェックカードの記入等につ
いて周知していく。

修学旅行や宿泊研修につい
て、今年度は日帰り研修を予
定している。

通信状況の把握を進め、持ち
帰りの際の課題を検証し、I
CT機器の利用促進に努める。

Q 豪雨時等において、地域
防災の拠点である地区セン
ターでの自主避難所の開設は
あるか。

A 本年8月の豪雨時、避難
情報の発令基準には達してい
なかつたが、それは予測以上
に木曽川の水位が上昇した場
合、夜間に内水氾濫の危険性
が高まるもあり得ると判
断したためである。警戒レベ
ル3高齢者等避難、レベル4
避難指示の発令の前に土田地
区センターを自主避難所とし
て開設した。

ならず、高齢者の安心・安全
づくりという点で捉えていく
必要がある。
それをどう確保していくの
か、地区センターを使つてい
くのか、地域の共助でどこま
でできるのか、高齢者の不安
解消の視点から検討すること
になる。



わたなべ ひとみ 仁美

災害への備えと 避難所のあり方は

Q 高齢者の不安の解消に向けて
A 単に防災と言う観点のみ
か。



8月豪雨時の木曽川の増水状況(新太田橋)

今後の福祉避難所の運営体制は

Q

本年5月の災害対策基本法施行規則の改正に伴い、国の「福祉避難所の確保運営ガイドライン」が改定された。今後の本市の取り組みは。



福祉避難所のイメージ
(内閣府のガイドラインより)

A 避難行動要配慮者の支援を強化できるよう、指定福祉避難所を指定し、受け入れ対象者とともに公示するように市内関係部署にて検討を進めている。また第一次の指定一般避難所の開設と同時に指定福祉避難所の開設を行い、自宅から直接避難ができるようになることを考えている。迅速、かつ円滑に開設運営ができるようマニュアルも整備していくが、実施時期については検討中である。

Q

実際に指定福祉避難所が開設された場合には



川合 敏己

民生委員・児童委員活動の現状と今後の課題

Q

民生委員・児童委員の現状と改選時の増員計画はあるか。

A

民生委員・児童委員は国は、民生委員法において厚生労働大臣が定める基準に従い、県知事が市長村長の意見を聞いて定めており、本市の定数は県条例で182人と定められている。

今年8月1日現在で各委員が担当する要援護者の平均人數は約14人弱となっている。委員の増員については、各地区における担い手確保の可能性や区割りの見直し等により、総合的に検討することが優先されるため、現時点では来年度の改選で定数を増やす予定はない。

Q

民生委員・児童委員の担い手不足に対する対策内容は。

A

民生委員・児童委員は高齢の方が多いのが実情で、新たな担い手を確保するためには、より一層認知度を高めて市民の理解を深めていく必要がある。そのため、今年5月には可児市民生児童委員連絡協議会作成のチラシを回覧したり、連絡所を通じて自治会長に改選期日の周知を行うなどしている。



民生委員・児童委員PRチラシ



中野 喜一

シティプロモーションをどう進めるか



やまね
山根
かずお
一男



シティプロモーションの新拠点
(明智荘の館)

Q 口口ナ禍にあって、市内小中学校での水泳教育をどうするのか

Q 本年度の最重点施策のひとつである「シティプロモーション」をどのように進めるのか。

A 明智光秀博覧会には全国

から34万人を超える方々に来ていただいた。この流れを一過性に終わらせることがなく、本市の魅力をさらに内外に発信する必要がある。狭い意味での観光や歴史文化という視点から、より包括的な意味でシティプロモーションを進めていく。

また、これをまちの魅力向上のための情報発信と捉え、定住人口の維持と、交流人口の増加を目指していきたい。

小中学校では2年連続水泳教育ができるいない。また、施設の老朽化等にともなう、民間スイミングスクール等の利用の可能性は。

A 来年度新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着き、必要な感染対策ができれば再開したい。また、水泳教育に民間施設を利用することは、コスト面や状況に応じて検討していきたい。

Q 遺族には大切な家族を失った悲しみを抱えたまま、市役所など行政の手続きをはじめ、民間機関、相続関係など多岐にわたる手続きが待っている。本市が行っている死亡にともなう行政手続きで遺族に配慮している点はなにか。

A 本市では毎年900人前

後が亡くなつており、1日に換算すると約2・5人となる。死亡手続きの初めの窓口となる市民課で死亡にともなう主な手続きのパンフレットを渡し、どの手続きが必要か確認し印をつけ迅速かつ丁寧に案内している。

また、障がいなどで移動に配慮が必要な方は、初めの窓口に職員が出向いて対応している。

死亡にともなう手続きの遺族への配慮は



のろ
野呂
かずひさ
和久

ワンストップのおくやみ窓口の設置は

岐阜県下の4自治体(岐阜市・多治見市・高山市・関市)はおくやみ窓口を設置し、関市はワンストップで実施している。本市の設置の考えは。

A 市民からワンストップ窓口の設置要望はない。また、個人情報の一元化を含めたシステムの構築など課題も多くの現在の対応を継続する。



多治見市役所内のおくやみ相談窓口

Q 口口ナ禍にあって、市内小中学校での水泳教育をどうするのか

戦没者遺族会の活動支援を



あもう よしあき
良明

Q 戦後76年が経った。平和の大切さを後世に伝えることが大切だ。市内の20カ所の民間建立戦没者慰靈碑の安全性調査を実施する考えは。

A 市内の慰靈碑は、平成26年度の調査で管理状況が適切だと確認。平成30年度には建築士資格を有する市職員による目視調査を実施した。また、市連合遺族会が毎年実施する巡礼に同行する市職員が管理状況を確認している。しかし、慰靈碑はいずれも建立から長期間が経過しているため、今後も5年ごとをめどに建築士資格を有する市職員による調査を実施していく。



平牧地区にある慰靈碑

の大切さを後世に伝えることが大切だ。市内の20カ所の民間建立戦没者慰靈碑の安全性調査を実施する考えは。

A 市内に設置された慰靈碑は、や年代が異なり、設置場所も公園や神社、学校、山城など様々だ。遺族会が大切に守ってきた慰靈碑が地域の若者や子どもたちに広く認識され、引き継がれていくように分かりやすくマップ化してはどうか。

A 管理者が慰靈碑の性格を考えた上で、効果等を判断し、作成を検討されるものとが、あつた場合は、丁寧に場所を説明していく。

次世代人材育成に繋がるふるさと教育推進を



まつ お尾
和樹

Q 持続可能なまちづくりについて学校で教育する。この考え方に対する本市の見解は。

A 本市では、地域の魅力や課題を知るといった探求的な学習を進めたり、地域の自然や歴史、文化や人々の営みに触れる体験活動を実施したり

り手が不足している消防団員や民生委員・児童委員や保育士等を学校の授業に講師として招いてはどうか。

A 地域で志を持つて活躍されている方々を講師に招いて行う授業は、地域の特色を生かして、それぞれの学校で実施している。今後も学校とその地域の方々と一緒に考えて、ふるさと教育を推進することは、子どもたちのふるさとへの誇りと愛着を育み、自己肯定感を高めることにつながると考えている。また、地域社会の一員として社会に貢献できる人材を育てるこにも繋がる重要なことと捉えている。

Q 将来を見据えた地域人材の育成を



大人と子どもが参加する地域行事

Q 慰靈碑は、忠魂碑・表忠碑・英靈碑・凱旋記念碑など名称

慰靈碑マップの作成を

議会改革を進めるためのアンケート調査

結果について

可児市議会では、市民にわかりやすく開かれた議会づくり、および監視、評価、政策立案できる議会を目指し、議会改革に取り組んでいます。

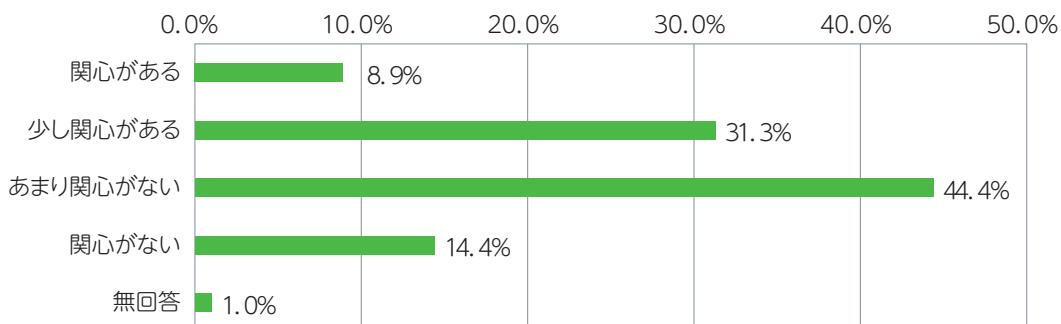
前回のアンケートから5年が経過した本年、これまでの取り組みと、今後の議会のあり方に對する市民の意識、意見、提案を把握することを目的として、市民2,000人を対象に3回目となるアンケート調査を実施しました。その概要及び主な回答結果については次のとおりです。

調査対象者	： 可児市内在住の18歳以上の男女 2,000人
抽出法	： 住民基本台帳から、無作為に抽出
調査期間	： 令和3年3月19日～令和3年4月15日
調査方法	： 郵送配付、郵送回収による郵送調査法
調査結果	： 回答数（率） 840通（42.0 %）

問 あなたは市議会に関心がありますか。

「あまり関心がない」が44.4%と最も高く、次いで「少し関心がある」(31.3%)となっています。この差は前回調査よりも広がっています。年代別にみると「関心がある」は70歳代で最も高く(15.4%)、年代が若くなるほど関心が薄れています。

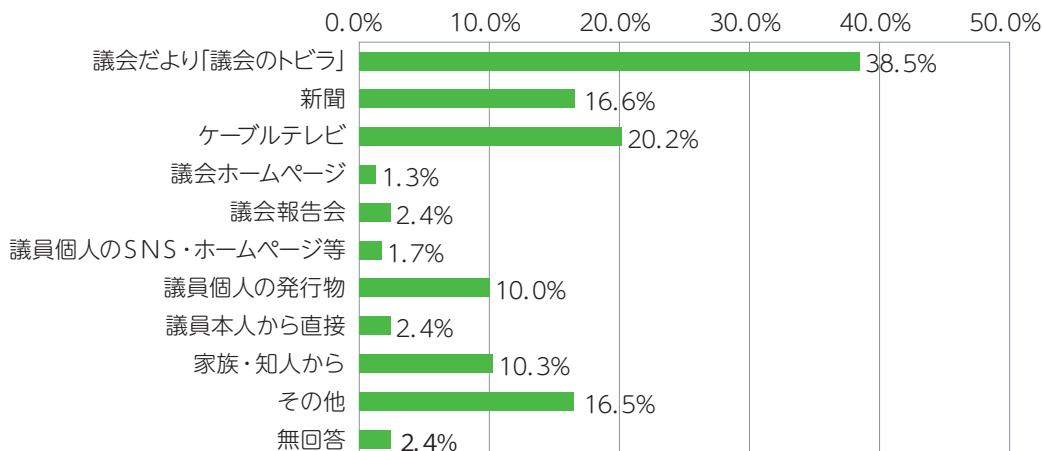
「あまり関心がない」「関心がない」の合計値でみると、20歳代(78.5%)、30歳代(70.4%)では7割を超え、無関心の傾向が顕著になっています。



問 あなたは市議会の情報を何から得ていますか。(複数回答)

議会だより「議会のトビラ」が38.5%と、引き続き最も高くなっています。次いで「ケーブルテレビ」(20.2%)、「新聞」(16.6%)から情報を得るという結果となっています。

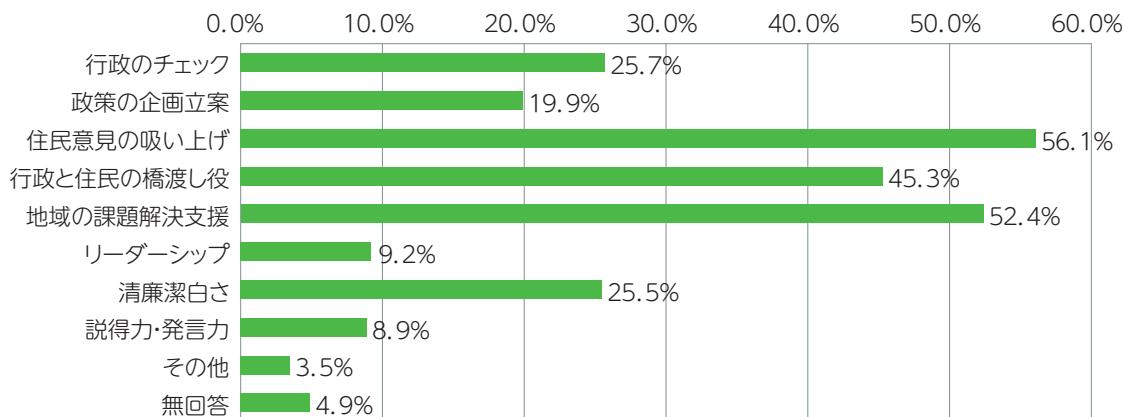
「議会のトビラ」は60歳代(50.8%)、70歳代(50.5%)で高くなっています。市の広報紙と同時配付していることも影響していると考えられます。





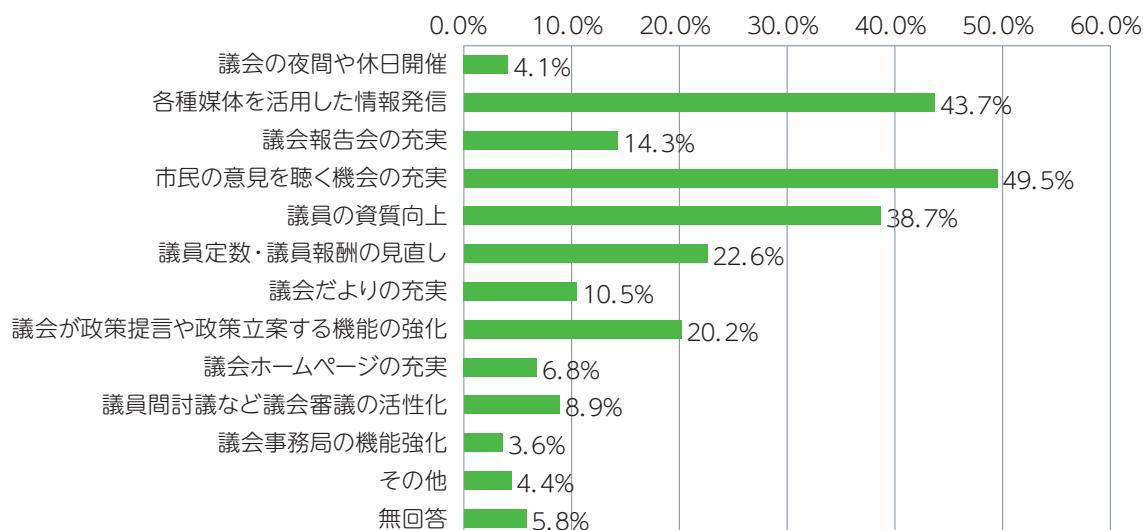
あなたは市議会議員に何を望みますか。(複数回答)

「住民意見の吸い上げ」が最も高く、56.1%となっています。ついで、「地域の課題解決支援」(52.4%)、「行政と住民の橋渡し役」(45.3%)となっています。この傾向は前回調査と同じです。「住民意見の吸い上げ」は、10歳代で最も高く(75.0%)なっています。「行政と住民の橋渡し役」は、「市議会への関心度」が高い人ほど望んでいます。



あなたは、議会改革をさらに進めるために、可児市議会が取り組むべき課題は何だと思われますか。(複数回答)

「市民の意見を聞く機会の充実」(49.5%)、「議員の資質向上」(38.7%)は、前回調査と同様に高い割合となっています。それに加えて「各種媒体を活用した情報発信」が43.7%と高い割合になっています。「市民の意見を聞く機会の充実」や「各種媒体を活用した情報発信」においては、特に10歳代での割合が高くなっています。



可児市議会では、これまで高校生議会開催や予算決算審査サイクルの確立、委員会代表質問など、全国的に注目されるような議会改革を行ってきました。5年ごとに行っている議会アンケートの実施自体も議会改革の一環です。

しかしながらアンケートの結果を見る限り、議会改革に関する市民の方の認知度は低く、議会に対する市民の関心度も低下傾向が続いている。このことを可児市議会として真摯に受け止め、引き続き市民から信頼される議会を目指し、「広報広聴機能の充実」と「議員の資質向上と活動の見える化」を活動の軸として議会改革を進めてまいります。



←詳しい「アンケート調査報告書」は、市議会ホームページに掲載されています。



今回は、川合公園にてバラ園を管理している『可児ローズソサエティ』の方々に、板津議員と松尾議員がおじゃまして、上田会長と副会長の後藤さん、安藤さんにお話を伺いました。

※文中では広報委員（広）、「ローズソサエティ」の方のお名前は頭文字としています。
※写真撮影のため一時的にマスクを外しています。

広：発足のきっかけとローズソサエティの活動について教えてください。

上：2007年に市が主催するバラの栽培講座の1期生達で結成し、川合公園のバラ園管理だけでなく、ぎふワールド・ローズガーデン（旧花フェスタ記念公園）のバラ剪定や草取りのボランティアをしています。結成当初は、年3回開催していた「ばら講座」を受講した方が会員となっていましたが、講座がなくなったことや、高齢化により会員数が減少し、現在は38名の会員で活動しています。

広：月にどの程度作業されていますか。

後：第2・4水曜日の月2回です。

広：どんな時にやりがいを感じますか。

安：1年間手をかけて5月にきれいなバラが咲いた時は嬉しいですね。



上田会長



テキバキと息の合った作業



同じ楽しみを持つ方同士、お話にも“花”が咲きます

広：今後の展望は何かありますか。

安：以前開催していた『接ぎ木講座』なら現在の会員でも出来るので、今後は地区センターなどを利用して再開できればと考えています。

広：市議会や市民のみなさんに伝えたいことは。

後：川合公園にバラ園があることを知らない方もみえるので、市や議会にはPRをお願いしたいです。市民の皆さんには是非公園の景色やバラを見に来ていただければと思います。

【ローズソサエティの問合先】

後藤裕子さん 090-3952-7782

【取材を終えて】

今回、川合公園で取材し、作業の様子も見させていただきました。「春は桜、冬は渡り鳥と自然を楽しめる素敵なお場所」とのこと。秋バラの美しさと皆さんの笑顔が印象的でした。

ケーブルテレビで放送します

「CTKタイムズ かにみた！」の中で、令和3年度上半期の議会活動をお伝えする番組「議会のトビラ」を放送します。ぜひご覧ください。



放送予定

11月10日(水)～11月16日(火)
7時15分・12時15分・17時15分・22時15分
※初回放送は11月10日 17時15分～

第6回定例会のお知らせ

11月
26日 開会日（議案説明）
12月
2日
3日 一般質問・議案質疑
6日
7日 予算決算委員会
9日 総務企画委員会
10日 建設市民委員会
13日 教育福祉委員会
21日 閉会日（委員長報告・討論・採決）

※会議は午前9時から開会します。
※日程は都合により変更になる場合があります。

